



2021年11月17日

各位

会社名 株式会社メニコン
代表者名 代表執行役社長 田中 英成
(コード番号：7780 東証・名証第一部)
問合せ先 執行役 経営統括本部長 渡邊 基成
(TEL. 052-935-1646)

中国「眼の健康科学ミュージアム」開設のお知らせ

当社は、当社の子会社である大連板橋医療機器有限公司が、青少年の視力への理解促進のため、「板橋医療 眼の健康科学普及館（眼の健康科学ミュージアム）」を中国遼寧省に開設しましたことをお知らせいたします。

本件に関する詳細につきましては、別紙プレスリリースをご参照ください。

以上

2021年11月17日

中国に遼寧省初「眼の健康科学ミュージアム」を開設

～青少年への視力に関する理解促進のため～



株式会社メニコン(本社：名古屋市中区葵3-21-19 代表執行役社長 田中英成)の子会社である、大連板橋医療機器有限公司(遼寧省大連市西崗区中山路147号 総経理 孫政基)は、青少年の視力への理解促進のため、「板橋医療 眼の健康科学普及館(以下、眼の健康科学ミュージアム)」を中国遼寧省に開設しました。

中国の眼科医療分野で実績のある温州医大附属眼視光医院は、青少年へ「見ることの大切さ」を訴求する施設として眼の健康科学普及館を開設し、その成功を受け、この科学館をモデルとする「全国眼の健康科学普及館連盟」を創設しました。この度、大連板橋医療機器有限公司は本連盟に参加し、2021年9月に遼寧省初の眼の健康科学ミュージアムを開館いたしました。本ミュージアムは、大連市西崗区政府より「眼健康科学普及教育基地」として認定を受けました。

眼の健康科学ミュージアムは、遊びながら見ることの大切さを学ぶエンターテインメント型の教育施設です。『イメージエリア』『科学ゾーン』『インタラクティブゾーン』『プレゼンテーションエリア』の4つのエリアに分かれ、目の健康や近視・遠視・乱視の仕組みなどが紹介されています。館内では、マルチメディアを活用した学習、VRを使った動物等の視界体験等、楽しみながら「見ることの大切さ」を学び、視力の大切さを理解できる仕組みになっています。

世界的にも近視の低年齢化は問題視されておりますが、中国においてはその傾向がとりわけ顕著です。メニコン及び大連板橋医療機器有限公司は、「より良い視力の提供を通じて広く社会に貢献すること

をスローガンとする企業として、中国の青少年やその保護者に対し、眼の健康科学ミュージアムでの学びを通して EYE CARE（視力保護）の理解を促すことで、長期に渡る見る健康に寄与できることを期待しております。



今秋10月の中国での大型連休に、多数の小中学生が来館し、賑わいを見せた眼健康科学ミュージアム。

板橋医療 眼健康科普館

住所：大連市西岗区大公街24号 康橋眼科クリニック2階

面積：200㎡

入館料：無料

参考：https://mp.weixin.qq.com/s/C35W5jVq4_SR1N1r4NruEA